

## 5 - 3 海上保安庁による GPS 地殻変動監視観測

### GPS observations by Japan Coast Guard

海上保安庁  
Japan Coast Guard

#### 1. 伊豆諸島海域における GPS を利用した地殻変動監視観測

海上保安庁では、伊豆大島、真鶴、南伊豆、横須賀駿潮所、三宅島駿潮所、神津島駿潮所及び八丈島駿潮所に設置している各 GPS 観測固定点のデータを解析して、地殻変動監視観測を行っている。解析には精密基線解析ソフトウェア Bernese Ver.4.2 を使用し、南伊豆局を固定して南伊豆局と各点との基線を解析した。第 1 図に、測点及び水平変動ベクトル（3 ヶ月間及び 1 年間）を示す。

##### ○ 解析結果

第 2～3 図は、精密暦（IGS 暦）・24 時間データを用いて求めた、2007 年 11 月 1 日～2010 年 10 月 31 日の基線変化を示している。

南伊豆は、2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震（M6.5）により変動があった。駿河湾の地震後は定常的な地殻変動を示し、南伊豆に対して、神津島は概ね西へ、その他の点は概ね北への変動が見られる。

#### 2. DGPS 局を利用した地殻変動監視観測

海上保安庁では、日本列島の広域地殻変動を監視するため、1999 年 10 月から、海上保安庁交通部ディファレンシャル GPS センターが運用する DGPS 局（全国の主な海岸部に 27 点）受信データの解析を行っている。解析には精密基線解析ソフトウェア Bernese Ver.4.2 を使用した。

##### ○ 解析結果

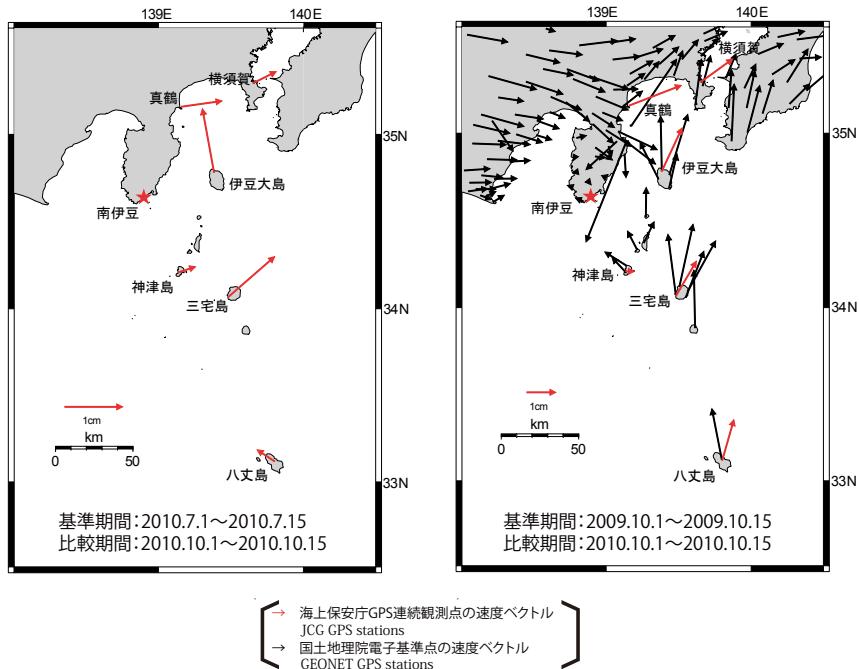
水平成分について、2009 年 9 月 25 日～2009 年 10 月 9 日を基準期間、2010 年 9 月 25 日～2010 年 10 月 9 日を比較期間とし、各期間の平均値の差から各 DGPS 局の 1 年間の変動速度ベクトルを求めた。固定点を岩崎（電子基準点）とした場合のベクトル図を第 4 図に示す。

なお、局舎を移転した瀬戸局については、ベクトルを表示していない。

#### 3. DGPS 局等の水平変動

第 4 図には、DGPS 局のほかに海上保安庁海洋情報部が GPS 観測を実施している他の連続観測点における速度ベクトルについても、まとめて示している。

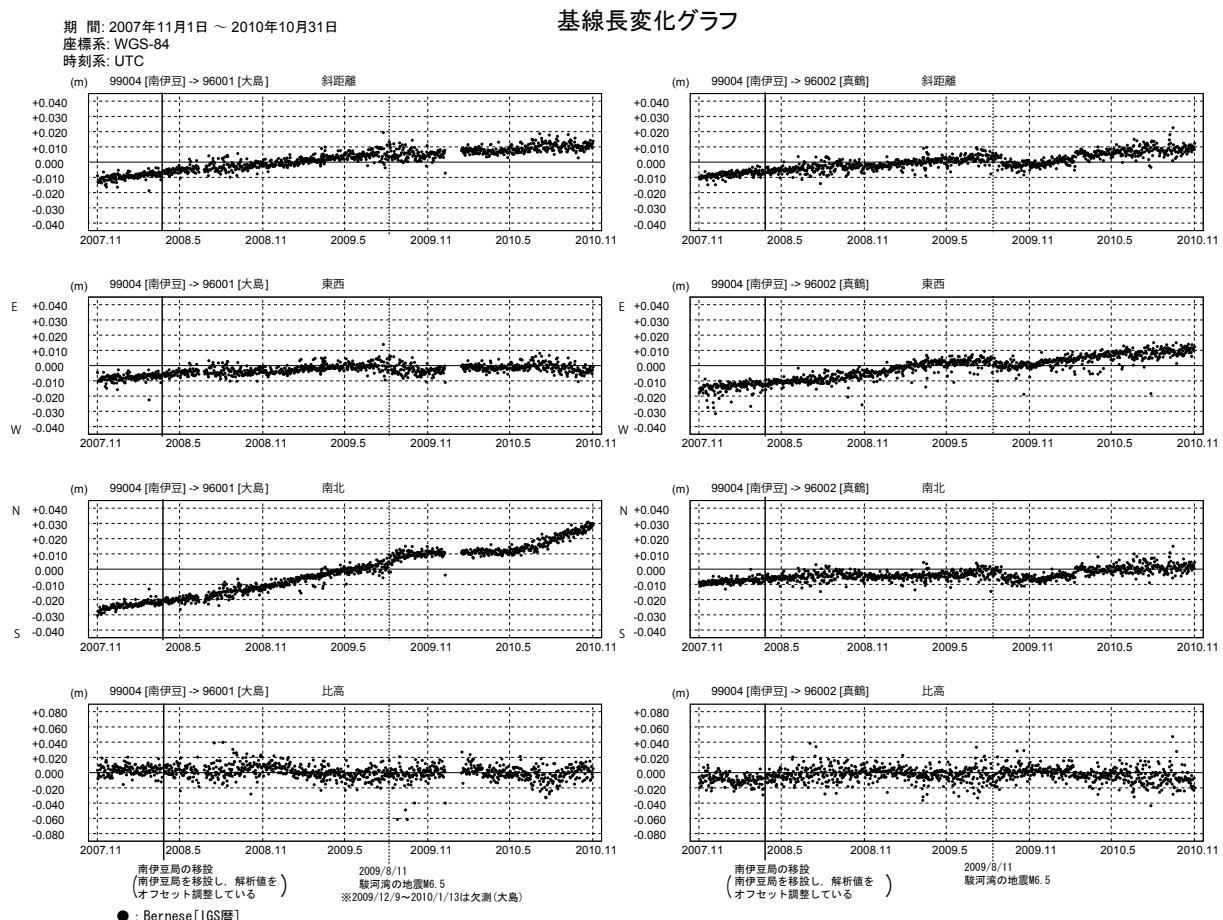
南伊豆については 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震（M6.5）による地殻変動の影響がそれぞれ含まれている。



第1図 伊豆諸島海域 GPS 測点及び水平変動ベクトル図（★固定局：南伊豆）

Fig. 1 Locations and horizontal displacements at GPS stations in the Izu islands.

（★：Reference station Minami Izu）

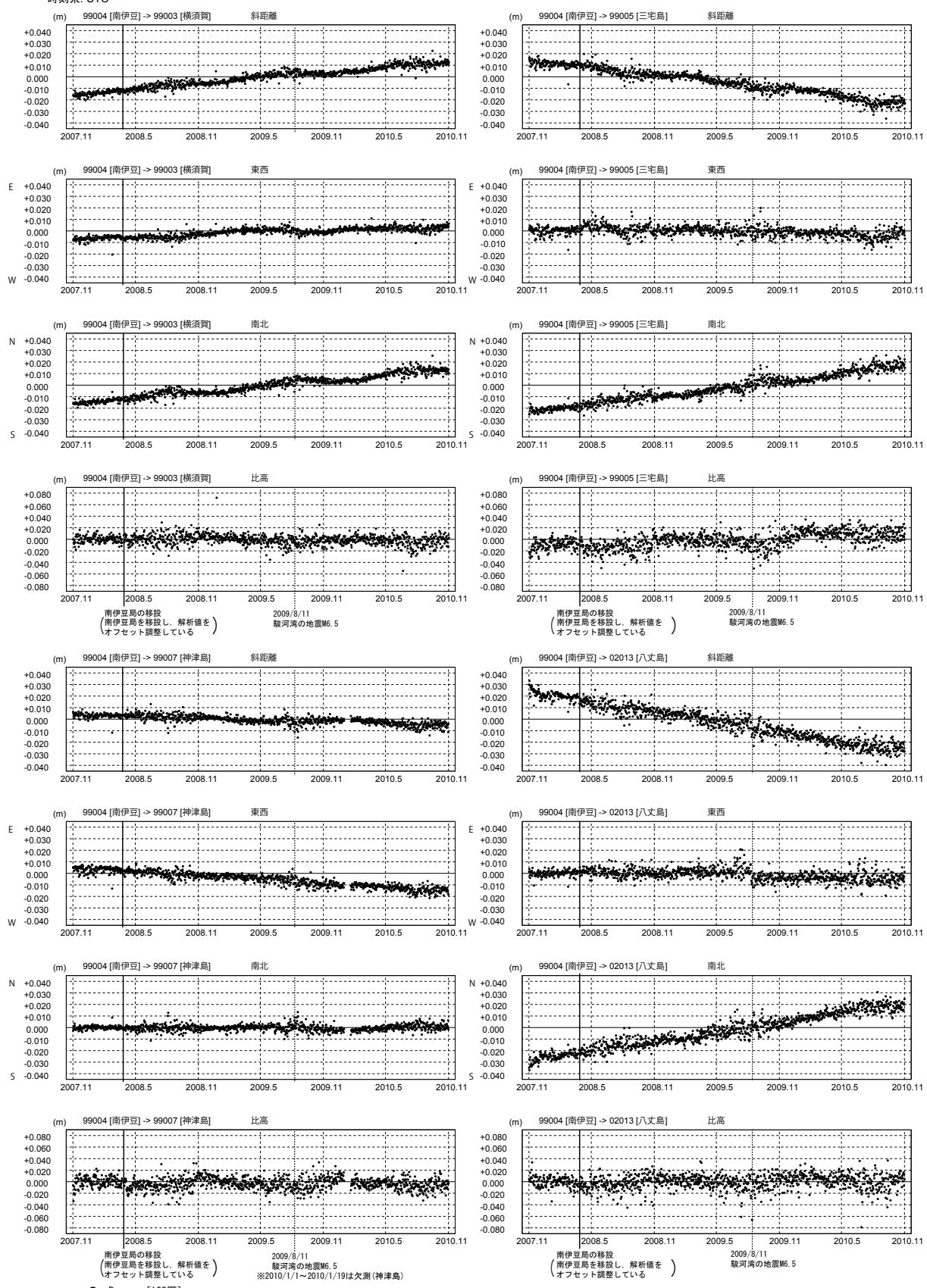


第2図 伊豆大島、真鶴の GPS 連続観測結果 (2007/11/1～2010/10/31)

Fig. 2 Results of continuous GPS measurements for O-Shima and Manazuru from November 1, 2007 to October 31, 2010.

## 基線長変化グラフ

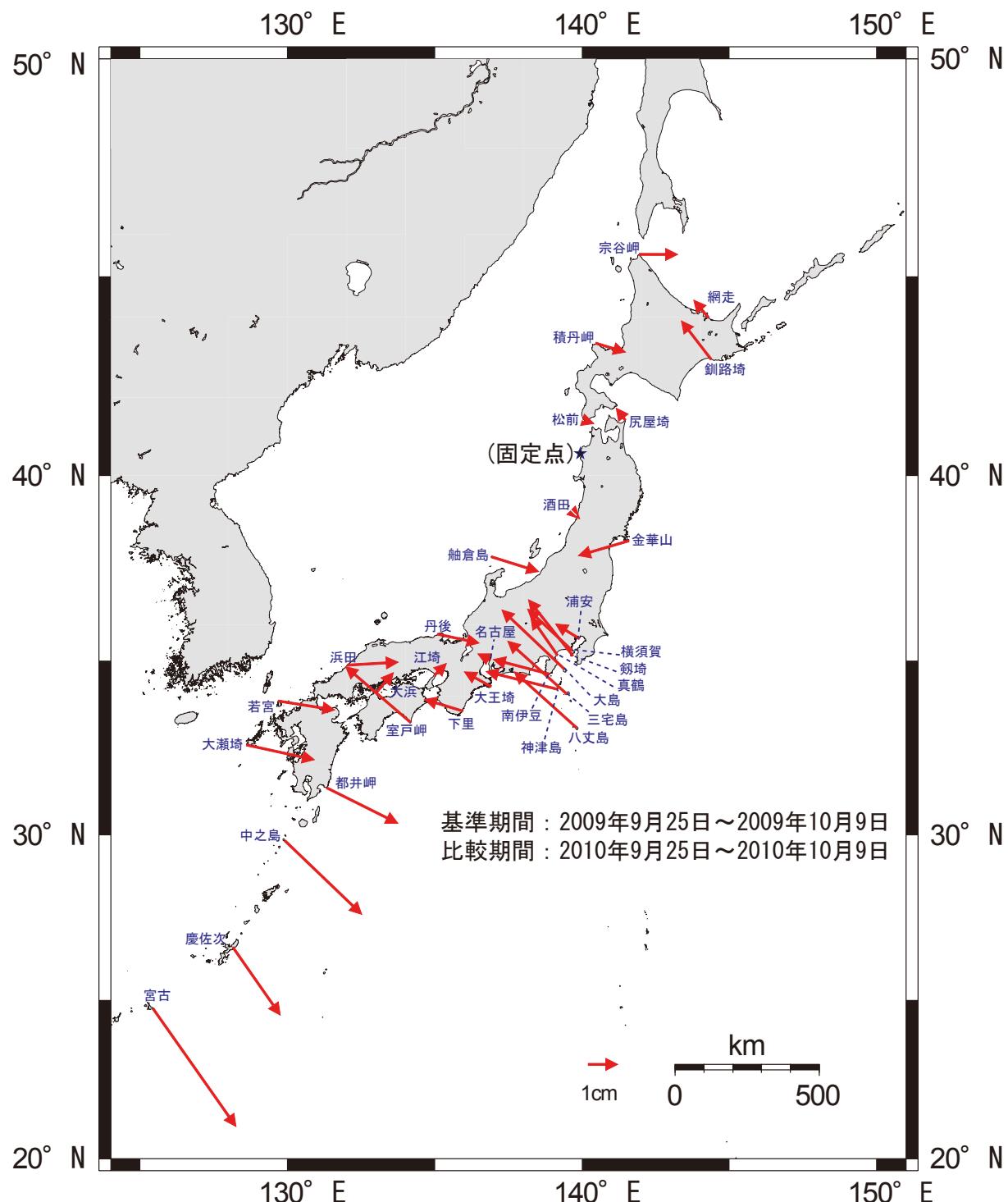
期間: 2007年11月1日 ~ 2010年10月31日  
 座標系: WGS-84  
 時刻系: UTC



第3図 横須賀、三宅島、神津島及び八丈島のGPS連続観測結果（2007/11/1～2010/10/31）

Fig. 3 Results of continuous GPS measurements for Yokosuka, Miyake Shima, Kozu Shima and Hachijo Shima from November 1, 2007 to October 31, 2010.

## D G P S 局等の水平変動 - 1年間 -



第4図 DGPS局等のGPS連続観測から求めた水平変動

Fig. 4 Horizontal displacements at GPS and DGPS stations deployed by JCG, relative to Iwasaki (GEONET station) plotted as a solid star.